

地山、岩石を起因物（小）とする死傷災害発生事例（2017年）

年	月	発生時	死傷災害発生事例	年齢	業種（小）	事故の型	労働者規模
2017	1	11～12	工事現場内の農道で、農業用水路の配管の移設作業をしている時、幅1.2m・深さ1.25m・長さ9.9mの掘削溝内で作業中、直掘りしたため背面の土砂が崩れ、従業員の胸下が埋まった。	62	30107	5	30～49
2017	1	8～9	現場で塗装作業に入る為、道具を持って庭を歩行中に、足元に霜が降りて凍っており、滑ってつまずき庭石に左足首を強打し骨折した。	41	30202	2	1～9
2017	1	9～10	水位観測場所No.2の地下水位データ収集が完了し、次の観測地点へ移動を開始した直後にのり面で足が滑り、滑り落ちた後、前転するように約10m程度のり面を滑り落ち負傷した。なお、本人は、転倒時の事はよく覚えていないとの事である。	60	170209	1	1～9
2017	1	12～13	送水管を布設した工事現場で、砂を埋戻した後、深さが1.4mと浅くなったので、土留矢板を一度撤去し、送水管布設時に支障のあった下水道管の復旧作業に入る為、被災者が掘削穴に降りた。その時、土留矢板を再設置することにし、矢板の根入れ箇所をスコップで予掘作業に入ったところ、背後側の地山が崩壊し、被災者の背中へ押す形で当たった。その衝撃で反対側のコンクリート製マンホールの壁に頭から突っ込み、ヘルメットが割れ、頭部を骨折した。	35	30110	5	—
		11～	ガス管理設工事の現場で、掘削深さが1.5mに近づいた為、土止め支保工を設置する為に掘削穴に入ったときに、壁になっていた碎				

2017	1	12	石がくずれ左足に当たり左足ひざ部分を痛めた（左足膝靭帯損傷）。少し見えた水道管を確認しようと、壁から目をはなしたのが原因と考えられる。	44	30199	5	—
2017	1	11～ 12	作業法面中腹（崩壊法面）にあつては、道路からの高さ120m、法肩40m下りた箇所、メインロープ、ライフラインの2本を使用して、作業に使用する金網を水平方向に運搬中に、メインロープ、ライフラインの2本の親綱の上方が、法面中腹の凸部に引っかかり、被災者本人が、それに気づかぬまま横移動を続けた結果、何らかの原因で引っかかりが外れ、地山に衝突し、肋骨、腰椎を骨折したと思われる。	47	30199	1	—
2017	1	14～ 15	請負先敷地内の法面において、植木の剪定作業中に蔓の除去と袋詰め作業を行っていたところ、からんだ蔓を引っぱった反動で滑り、2mほど斜面を回転しながら転げ落ち、フェンスに激突した。その際、尻に切り株が刺さり擦り傷を負い、全身を打撲した。	65	150101	1	100 ～ 299
2017	1	6～7	業務に必要な新聞を取りに行くため、工事中の社屋駐車場を通りポストに向かう途中、地面がでこぼこになっている箇所にひっかかり転倒し、両手挫創・両膝挫傷・左膝挫創・顔面挫傷を負った。	28	110101	2	50～ 99
2017	1	15～ 16	搬出間伐施業地にて搬出エリア外を切り捨て間伐作業中、前日の降雪により林内に積雪していたため、転石をよく確認できず、その転石を踏み左足を滑らせ、足首を捻り転倒した。	19	60201	2	10～ 29
2017	1	15～ 16	林道工事において、伐採した木を搬出作業中に足を滑らせて転倒し、約20m程斜面を転がり落ちた。	77	30106	1	—
2017	1	10～ 11	作業現場の段々の植え込みの除草作業中、横に移動するために握った低木の枝が折れ、約4.5m下の地面（土の上）に落下し、腰部と殿部を打った。しばらくは痛みはあるものの日常生活はできており、出勤もしていたが、痛みは改善しなかった。	61	150109	1	1～9
			市道で徒歩での営業活動中に、近くを通った自動車に気を取られ				

2017	1	18~ 19	て足元が疎かになり、道路を踏み外して斜面を滑り、約2m下の民家の裏庭に転落し、恥骨を骨折した。	46	170209	1	10~ 29
2017	1	8~9	伐採中、3mの高さの所から落下した。	65	30202	1	1~9
2017	2	8~9	河川工事の現場内にて、場内歩行中、石塊の上へのり（右足）、足をひねり転倒し、右くるぶし脱臼骨折となった。	69	30107	2	—
2017	2	11~12	被災者は、低圧電灯供給工事設計のため現場に到着し、測量調査を開始した。支持物（小柱）が必要のため建柱位置となる土手法上の状況を確認しようとしたところ、道路上から確認できなかったため、法面に少し上がり確認しようとした。一歩目として左足から側溝を跨ぎ、次に右足を跨ごうとした際、突然左足が滑りつま先から側溝に落下し、左足首を捻り転倒負傷した。その後、被災者は歩行困難であったため腹ばいで車輛まで戻り、自ら救急車の出動を要請し、医療機関へ搬送され治療を受けた。	27	30301	1	1~9
2017	2	14~15	駅西口の公衆トイレの前にカードケースが落ちていたので、交番に届けるために乗務中のタクシーに乗り、駐車し、車外に出て道路から歩道へ上がる際に、縁石に躓き転倒し、両手をついて負傷した。	65	40201	2	100 ~ 299
2017	2	11~12	ガス管150mm堀上工事においてガス管堀上作業完了後、残置ガス管の管端処理を行うには再掘削が必要となり、機械掘削には、山留材が支障となるため、山留材を撤去したところ崩壊し、落下したアスファルト（幅0.5m×厚さ0.1m×長さ2m）に右足を挟まれ、右下腿部を挫傷したものである。	32	30199	5	—
2017	2	14~15	工事現場にて、重機でコンクリート殻を処理作業中に、コンクリート殻を堆積している所から、コンクリート殻の1つが落下し、仕分け作業をしていた被災者の足の指に当たった。	23	30199	4	1~9
2017	2	9~10	下水道工事の掘削作業中に中石が崩れ落ち、右足に当たり負傷した。	61	30107	4	1~9

2017	2	10~11	給水管工事の現場にて、工事車両が出ようとしていたので、入口付近に停まっていた車両を移動してもらうため誘導していた時、足場が悪く後ろ向きに転倒し、その際に手をつき負傷した。	63	170201	2	30~ 49
2017	2	7~8	ゴルフ練習場において、打たれたゴルフボールをボールギャザー（ゴルフボール収集機）幅約50cm長さ約100cmで集めていたところ、芝が濡れていたため、滑って転倒し、ボールギャザーで左肩を打ち打撲した。	75	140309	2	10~ 29
2017	2	12~13	外の炭酸風呂で、落ち葉を拾った後に通路へ出るまでの斜面（土）に乗ってしまい滑って右手をついて骨折した（通路にて骨折）。その日は、雨雪で、スリッパで滑りやすい状況でもあった。通路へ出るまでの手すりから斜面が狭い為、足が斜面に乗ってしまっした。	65	80209	2	1~9
2017	2	15~16	海上コンテナシャーシに乗っているコンテナ内部を確認した後、コンテナから下りる際に躓き、1m下に落下した。右脚から落ちたため足首を骨折した。	31	140309	1	—
2017	2	10~11	当ゴルフ場でのキャディ業務中、10番ホール残り170ヤード地点で、カートからお客様にクラブを持って行くため緩斜面を掛け下りようとしたところ、ラフ面が予想外にぬかるんでいたため、滑って転倒した。その際、クラブを持っていたため、防御姿勢がとれず左肩、腰、左足を強打した。	41	140301	2	50~ 99
2017	2	15~16	地籍測量一筆地測量中、山間部の斜面を移動していて、踏み出した足元の地中に空洞があり、地面が陥没し、足首を捻り、左足首を骨折した。	40	170209	19	30~ 49
2017	2	10~11	現場の作業が中止になったため、事務所周辺整備をすることになり、裏山で木を切っていた。切断した木を担いで坂道を運搬中、前日の雨で足元が濡れていた為足が滑って転倒した。	55	30209	2	—
			山林において搬出間伐施工地の完成写真を3名で撮影して回っていた。本日最後の現場へ向かい作業道（幅員2.5m）歩きプロットの				

2017	2	16~17	上部に着き黒板を持って作業道から下に降り撮影箇所に向かって いた。その時足が滑って後ろ向きに倒れ15~20m転がり落ち左肩 甲骨を負傷した。	50	60209	1	30~ 49
2017	2	11~12	民家の裏山付近で電柱間に張ってある低圧電線を撤去中、滑落防 止対策を施さずに斜面上部で作業中足を滑らせ約3.5m付近から民 家の裏庭に滑落し受傷した。	54	30301	1	50~ 99
2017	2	10~11	山林で伐倒後に枯枝が落下して背中に当たり、斜面5m下に滑落し 胸を強打した。	66	60201	1	10~ 29
2017	2	16~17	土壁の積み上げ作業中ワイヤーウォール天端部をカキ板で敷均し 作業をしていたがバックホウ運転者が作業員の方向へ左旋回した 時作業員の姿がないことに気付き、バックホウから降り下を見る と小段へ転落していた。転落事故が躓き転倒による転落か足の踏 み外しによる転落、又はバックホウ作業による転落なのか現時点 では断定できない。	32	30109	1	—
2017	2	9~10	クレーン作業による、金網運搬のため、道路上に13tクレーンを据 えた後、法面作業員とクレーン付近で無線機の受け渡し等をして いたところ、法面左上部から落石が発生した。落下した岩自体 は、既設の落石防止策で止まったが、落石防止策に当たった瞬間 粉碎・飛散した岩の一部がクレーン運転手の左肘付近に接触し怪 我をした。	20	30199	4	10~ 29
2017	2	13~14	6番ホールグリーン周りで、バンカーから上って来た客、フェア ウェイから上って来た客と、キャディが交錯しそうになり、とっ さに避けたところ高さ1.5mのバンカーに滑り落ち負傷した。	58	140301	1	50~ 99
2017	2	15~16	タンクからの漏水による陥没の復旧作業に従事していた。ポンプ 車によりコンクリートの打設作業中、コンクリートの入りを確認 しようと覗き込んだ時、土砂が崩れ、土の塊が背中に当たった 後、左足首を直撃した。	64	30199	5	1~9

2017	3	10~11	樹木植栽工事中、庭から駐車場へ移動の際、掘削中の穴に足をとられ、顔から転倒し裂傷を負った。	45	30309	2	1~9
2017	3	16~17	床面湧水処理で床付面より一段掘り下げて水中ポンプによる水替え用釜揚を掘削しており、水中ポンプへ砂の流出防止柵を設置の作業をしていた。掘削法面土砂が崩壊したため、土砂と共に砂流出防止柵が右足膝下に接触し、左側方に転倒した。掘削法勾配(1:05)を確保できておらず、現場法勾配(1:03)はであり、且つ、地山掘削の状況の危険度を軽視していたと思われる。	60	30199	5	10~29
2017	3	15~16	現場にて倒した木の枝払いをチェーンソーで行っているときに転んでしまい、チェーンソーの刃に当たった。	67	60201	8	1~9
2017	3	13~14	環境調査のため、井戸水の採水作業を行っていた際、採水用ホースを片づけ徒歩で移動していた際、土手を降りていったときに足を滑らせ転倒し、足を骨折した。	45	120109	2	100~299
2017	3	16~17	庭木伐採作業の枝片付け作業中、枝を引っ張ったところ、斜面での作業だったため足をとられてよろけてしまい、地面に足をついた時にゴキッと音がした。その際に激しい痛みがあり、骨折と判明した。	67	60101	2	1~9
2017	3	15~16	会社の置場にて資材を整理していたところ、資材置場横にある水路(幅60cm、深さ1.7m程)に誤って足を滑らせて落ちてしまった。一緒に置場に居た者に手を借りながら、自力で歩いてその場から脱け出た。その際に痛みが生じ、骨折している事が分かった。	62	170209	1	1~9
2017	3	16~17	みかんの木の剪定をして、枝を抱えて一ヶ所に運んでいた際に草で足を滑らせ転倒し、左足の甲を不全骨折した。	44	60101	2	1~9
2017	3	15~16	採取場内にて、岩石の小割作業を行っていた際、岩石の小割を行い、次の岩石の小割作業に取り掛かったとき、先に小割をした岩石が倒れてきて、足に当たり受傷した。	33	20201	5	1~9

2017	3	10~11	目地復旧工の目地はつり作業において、右足を地面岩場に掛けた際に足を滑らせ、バランスを崩し転倒し、岩場で陰囊を打ち腫れて裂傷した。	47	30105	2	10~ 29
2017	3	11~12	マングローブ林を観光案内中、斜面で足がつかずき転倒し、左側胸と腹部を木の根で強打し、肋骨骨折と肺に怪我を負った。	72	40201	2	50~ 99
2017	4	13~14	地山掘削（掘削深さ・地盤面より1.4M）において、仮設の山留設置作業をしたところ、法面が崩れ、退避中に転石し、仮設資材にて右後頭部・右頬・右足首部・左胸を打撲し、右頬に切傷を負った。	52	30201	5	30~ 49
2017	4	15~16	会社の資材置場で、地面にある庭石（丸型、直径50cm位）の整理作業中、石を横へ少しずつ手でずらしながら移動させていたところ、誤って他の庭石との間に指を挟んでしまった。	51	30199	7	1~9
2017	4	14~15	川岸にてツアー写真を撮影していたとき、セクションの撮影を終え次へ移動をした際、けもの道もない不整地な崖沿いを手足を使ってよじ登った時にバランスを崩し、後方へ頭部から2回転しながら転落した。その際、岩場に頭部を2回打ち、右耳の上と後頭部をそれぞれ5~6cm切った。また、右肩からカメラバックを斜めがけしていた為、カメラバックが左腹部に当たり、肋骨を3~4本骨折した。	37	140309	1	30~ 49
2017	4	8~9	駐車場清掃業務中に両手で清掃道具を持ち、徒歩にて駐車場内を移動していた際、路面の窪みにつまずき転倒した。	69	150101	2	10~ 29
2017	4	8~9	営業所内で積みのチェックをしている時、チェックがおわり荷物を見ながら荷台から降りる際、地面に段差があるのを見ていなかったため降りた時に足をくじいた。	42	40301	3	50~ 99
2017	4	10~11	敷地内で利用者とレクリエーションで筍掘りをしている時、斜面2.5m程の所にある筍をスコップで掘ろうとした際にバランスを崩して転落した。	36	130201	1	1~9

2017	4	13～ 14	裏庭の落ち葉を拾っていた際に苔のついた石の上で滑り、腰と腕を強打した。	68	140101	2	30～ 49
2017	4	15～ 16	山林内で間伐作業を行っていた時に、間伐木がかかり木になった。処理をする為に近づいたが、かかり木がはずれて倒れてきた。安全な箇所へ逃げる際に斜面に足をとられ大きく捻った時に骨折した。	23	60201	2	30～ 49
2017	4	11～ 12	ゴルフ場キングコース6番ホール100ヤード付近で、OBボールの捜索のため歩いていたところ、右バンカーとカート道の間にあった窪みに足を取られ、左足を挫いてしまった。休憩中、痛みを伴う腫れが見られた。	49	140301	19	50～ 99
2017	4	16～ 17	山すその作業が終わり、向かいの山の斜面に移動するため飛び移った時、右足から着地したらアキレス腱が切れた。	59	60209	3	10～ 29
2017	4	10～ 11	アプローチ場斜面奥側でネットを張る作業をしている時、斜面で足を滑らせ中腹より少し下より落ち、右ひざ頭に血液がたまり、半月板圧迫をした。	35	140301	1	10～ 29
2017	4	14～ 15	才祭・地拵え・植え付け作業にて伐木集積中、枝を落とす作業中に足元および周囲の確認を怠った為、足元にある岩に気づかず、枝を切るために足を踏み込んだ時に左足首を岩にぶつけた。	37	60209	3	10～ 29
2017	4	15～ 16	当社採石場にて、ジェットバーナーを使用して岩石の切断作業を行っていた際、割れた岩石の破片が飛んで来て顔面に当たった。	24	20201	4	1～9
2017	5	16～ 17	西コース7番コース横で、背負いブローアを背負って小枝を清掃していた際に、後ろに下がって行ったところ地面を這っている枝に足を取られて転倒し、左手を地面につき、左手首を負傷した。	60	140301	2	50～ 99
2017	5	10～ 11	配水管布設工事において道路に水道管を布設するため、バックホーで幅60cm深さ120cmの溝を掘削した後、既設管（Φ200）と接続するための作業空間をスコップを用いて既設管の周りを手掘りしていた。最終的に舗装する際に必要な部分（両側50cmずつ、深	42	30109	5	1～9

			さ20cm程度)も掘削してあったが、その下の部分の土砂が崩れて被災者の右膝部分に当たり、持っていたスコップと土砂に右膝が挟まれた。				
2017	5	9~ 10	勾配のある地山法面で、伐採した樹木の枝打ち作業に移動する時、一部分が急勾配(約40度)になっている所で法面下方に足を滑らして転倒した。その際に、切株の突起物に接触して左肩甲骨を骨折し、そのまま滑落して強く手を着いた際に左手首も骨折した。	65	30106	1	10~ 29
2017	5	15~ 16	道路に傾きかけた土手の上の枯木の伐採作業中、チェーンソーで切り倒して、体勢を変えようと足を動かした際に、前日の雨で地面が湿って緩んでいて足を滑らし、土手の斜面を転げ落ちてしまい負傷した。	60	60209	1	—
2017	5	11~ 12	15番グリーンまで150ヤード付近にて発生した。15番ホールで被災者がカート道路と芝面との段差で躓き、右足を捻挫した。	42	140301	19	100 ~ 299
2017	5	13~ 14	キャディ業務中、クラブをお客様に持って行ったところ、違うクラブを持って行ってしまい、焦ってカートに戻った。その時にカート道とフェアウェイの間のラフのくぼみに足が入り滑り、転ばないように足に力を入れた時、太ももの内側筋が突っ張った。そのあと仕事を続けたが、帰宅後に痛みが酷くなった。	47	140301	19	100 ~ 299
2017	5	14~ 15	林道上部の法面对策工事現場で法面上部に昇降するための仮設階段を法肩部に設置していたとき、法長45mまで登った箇所で踊り場上部斜面から岩石(長さ100cm・幅50cm・厚さ30cm)が落下して直撃、もしくは避けようとして踊り場から転落し、約20m下の沢へ滑落した。	55	30199	4	1~9
2017	5	14~ 15	林道上部の法面对策工事現場で法面上部に昇降するための仮設階段を法肩部に設置していたとき、法長45mまで登った箇所で踊り場上部斜面から岩石(長さ100cm・幅50cm・厚さ30cm)と共に落	63	30199	4	1~9

			下し、昇降階段脇に転落して被災した。				
2017	5	7~8	当ゴルフ場のINコースパッティング練習グリーンにて刈込作業中、グリーン間の傾斜地で刈込機械の方向転換をしようとした際、足を滑らせて転倒し、左膝を痛めた。	48	140301	2	10~ 29
2017	5	13~ 14	2つのバッグを肩から下げて、結んであったロープを持ちながら法面を降りていたところ、手が滑り足下約1mの位置から滑り落ち、右足が地面に着いて右足踵が強く当たり、痛みが走った。右アキレス腱断裂との診断後、養生のため装具を着けていたが、これにより下腿が擦過し、下腿全体の腫れがひどくなった。	59	170209	1	1~9
2017	5	14~ 15	木を切り終り、次の場所である斜面の下へ移動しようとした際、誤って足を滑らせて仰向けで転倒し、左後の肋骨辺りが立木の根元にぶつかった。当初は打撲と思い安静にしていたが、痛みが治まらず、後日に肋骨骨折だと判明した。	57	60209	1	1~9
2017	5	10~ 11	落石防止網工の施工中に作業員が法面（高さ2.0m）から転落した。金網架設時、高さ5m付近の障害物に金網が掛かってしまい、それを作業員が手で外したあと降下中に高さ2m付近で転落した。法面降下中に金網用フックが付いていると思い親綱を外したところ、フックが外れており転落した。	53	30199	1	1~9
2017	5	13~ 14	山林において（谷に近いところ）、除伐作業を行っていた。昼休憩時間になったので刈払機をその場に置き、上の横道へ停めてある車まで戻り食事を取り、休憩をした。少し小雨が降っていたが、定時になったので作業場まで山を下り始めたところ、傾斜約35°の斜面になった所で、踏ん張っていた左足が滑り、約2m滑落し、その際左足を伐採残木に強打した。	32	60201	2	50~ 99
2017	5	9~ 10	間伐事業地において、胸高直径20cm、樹高15mの桧を伐倒する際、除面上部から伐倒した。伐倒木の上部約6mの所に枯れた雑木（胸高直径14cm）が倒れ掛かっており、その状況を見落とし伐倒を行ったため枯木が落下し、当該作業員の左腕に直撃し負傷し	31	60209	6	30~ 49

			た。				
2017	5	13～ 14	現場で道路際の木を切ろうとしたとき、路肩が崩れてバランスが悪くなり、転んで転落し負傷した。	52	30108	5	1～9
2017	5	16～ 17	畔に並べたトンネル用竹の束をトラックに載せる作業を行っている時、竹の束を持った状態で足を滑らせて左足を捻ってしまい、足首を痛める。	30	60101	19	1～9
2017	5	8～9	ヒノキ44年生の山林において、チェーンソーにて間伐作業中、胸高直径14cm・樹高13mのヒノキを伐倒し、林内整理のため倒れた伐倒木を玉切りしようとして切断部分に移動していたところ、刈払っていたシダの下が80度位の急傾斜地になっている所に誤って足を置いた為に踏み外し、4m下へ頭部より転落した。	37	60209	1	10～ 29
2017	5	12～ 13	被災者はトンネル掘削（坑口から513m）にて鋼製支保工（H100×100）を建込中、エレクター吹付機のマンゲージ上にて作業を行っていた。切羽鏡面の天端右側付近から岩塊（1.5m×2.0m×0.5m程度）が突然抜け落ち、被災者が乗っていたマンゲージに接触し、その反動でマンゲージ上の操作レバー付近の鋼製枠に胸部及び腹部を強打した。発生時切羽鏡面及び掘削面は1次吹付コンクリート（t=5cm）は施工済みであった。被災者はマンゲージ上で安全帯を使用していた。当時協力業者の切羽監視員1名、元請職員1名で切羽面の監視を行っていた。	57	30102	3	10～ 29
2017	5	13～ 14	ケーブルの新設を行う為、ケーブルジャッキを設置しジャッキアップしている際に手が滑り、そのまま後方の川へ転落した。	66	30301	1	100 ～ 299
2017	5	10～ 11	山林現場において架設作業中、滑車を持って移動中に斜面で約2m程下に滑り、激しく尻もちをつき腰に痛みが出て、動けなくなった。	35	60201	1	1～9
			当社敷地内スキー場ゲレンデ斜面の草刈り作業を、刈り払い機を				

2017	6	14～ 15	使用して実施していたところ、作業の流れで刈り込み場所移動の時、斜面を登ろうとした時に足を踏ん張った際、左足ふくらはぎの肉離れを発症した。	51	140301	19	30～ 49
2017	6	15～ 16	作業道補修が終わり、重機のオイル交換をしようとしてオイル缶を持ち運んでいる途中、ゆるやかな傾斜地で足を滑らせ転倒し、ユンボのキャタピラに左肩と後頭部をぶつけ負傷した。	66	60209	2	30～ 49
2017	6	14～ 15	送電線近接の樹木点検作業中、足を滑らせ滑落した作業員と衝突し、約30m滑落し、顔面と左足踝を負傷した。	43	30301	1	10～ 29
2017	6	15～ 16	山林の傾斜約30度の所でスギ立木の伐採作業中、足を滑らせ、臀部から落ちた所に切り株があり、臀部を打ちつけた。	51	60201	1	30～ 49
2017	6	10～ 11	当施設主催のレクリエーションフェスタ（利用者、保護者、職員合同の運動会）のリレーで走っていた際に、誤って躓いて転倒してしまい、負傷した。	26	130201	2	50～ 99
2017	6	16～ 17	事業所構内の脱水ケーキ捨て場付近にて、ホイールローダーで脱水ケーキを運搬中に、40cm位の大塊に右前輪タイヤが乗り上げ、ホイールローダーがバランスを崩し、ホイールローダーが過度に揺れてしまい、被害者が大きく揺らされ腰を痛めてしまった。	60	20201	3	30～ 49
2017	6	8～9	植木の刈り込み作業を行っていた。段差（80cm）のある場所での作業の過程で、刈り込みバサミが太股に刺さったものである。	26	60101	8	1～9
2017	6	11～ 12	草刈工事で草刈清掃中に、足を滑らせて下に転落した。その際に、右足首内側のくるぶし下を骨折したものである。	47	30199	1	10～ 29
2017	6	8～9	会社の資材置場で、草刈機で除草作業中、生い茂った草で見えなかったU字溝の上に乗り上げてしまった。雨が降っていたため滑って、左側に転倒してしまい、左側の首を強打した。	72	30199	2	10～ 29
			上部線巡回検査終了後、パノラマ周遊ルートから登山道を歩いて2名で下山していた。被災者が先頭で、10m程後方を他者が続いていたところ、登山道を間違えて降りてしまい、被災者が足を滑ら				100

2017	6	15～ 16	せ滑落した。（後方を歩いていた他者も、被災者の滑落を把握しないまま下山を続け、同様に足を滑らせ滑落した。） 滑落後、両名は合流できたが、急峻な地形のため身動きができず、被災者の携帯電話で救助要請をした。その後、防災ヘリにて救助され、病院へ搬送された。	49	40101	1	～ 299
2017	6	15～ 16	パノラマ周遊ルートから登山道を歩いて2名で下山していた。他者が先頭で、10m程後方に被災者が続いていたところ、登山道を間違っ降りてしまい、最初に他者が足を滑らせ滑落し、被災者は他者の滑落を把握しないまま下山を続け、同様に足を滑らせ滑落した。 滑落後、両名は合流できたが、急峻な地形のため身動きができず、携帯電話で救助要請をした。その後、防災ヘリにて救助され、病院へ搬送された。	37	40101	1	100 ～ 299
2017	6	16～ 17	高さ40m、斜度60度程の法面で、鉄筋挿入工のラジコンによる削孔作業中に、5cm径程の石が、発生場所は特定できないが上方から落ちてきて、保護帽を着用していたが、頭部左こめかみ付近に当たった。	44	30107	4	1～9
2017	6	16～ 17	急傾斜40度位の場所で伐採作業中、木を倒して枝払をしようとしたところ、上から直径20cm位の石が転がってきて、身体左側に当たって被災した。	33	60201	4	10～ 29
2017	6	9～ 10	砂防堰堤を整備するための工事用道路工事において、支障木伐採作業後、次の作業箇所へ移動する際、急斜面で、足元が木枝や落葉等により不安定な状況だったため、足を滑らせ転倒し、斜面を3m～4m程転がり落ちた。	32	30106	1	1～9
2017	6	16～ 17	子供達とサッカーをしている時、ゴールの前に立ち（ゴールキーパーをしていたため）ボールを受けようとしたところバランスを崩し、左手から地面に着地し、左手薬指を骨折した。	21	170209	3	1～9
2017	6	9～ 10	山道を運搬車で工具・資材を運搬中、運搬車が転倒したはずみで、作業員1名に当たり被災した。	29	30301	1	10～ 29

2017	6	14~ 15	川の航路整備作業時、川底に止まった石を撤去中、動いた石が流れに押し転がされ、右脛から足首に当たり、強い打撲をした。	39	40102	6	100 ~ 299
2017	6	9~ 10	スイカ畑でスイカの収穫作業をしていた時、畑で滑ってしまい、スイカが入ったコンテナで腰を打ってしまった。	67	60101	2	1~9
2017	6	15~ 16	青果物納品業務中、駐車場にて業務車両運転席から降りた際、バランスを崩して左足を突っ張ったところ「バチッ」という音がし、左足を見ると腫れ上がり、アキレス腱断裂と診断された。	54	170209	19	100 ~ 299
2017	6	16~ 17	作業終了後、道具を片付けていたところ、4~5mの山の法面上から落石があり、左手に直撃し、左人差指を骨折した。	44	30301	4	10~ 29
2017	6	15~ 16	山林にて調査・選木作業を行っていたところ、現場が急傾斜で足元にも下草が茂っており、足を踏み外し、滑った際に右手を強くついてしまった。	44	60209	2	10~ 29
2017	6	0~1	ねぎの収穫作業が終了し、後片付け後、ねぎの表皮を捨てる作業をしていた際に足を滑らせて転倒し、負傷した。	73	60101	2	10~ 29
2017	7	13~14	除草作業中に、濡れていた草に足を取られ、作業機械ごと5メートル程滑り落ちた	60	30106	1	30~ 49
2017	7	10~11	当社造材現場において、枝払い作業中の事故で左足をくぼ地に入れ、バランスを失い左膝部にチェーンソーのバーが当たり被災した。	54	60201	2	1~9
2017	7	9~10	営業所内にて足場資材の整理作業中、結束された支柱（3600）を指定箇所にフォークリフトで積み上げていた。支柱整理用の台木が斜めになっていたため、台木を直そうと支柱最上段によじ登り直し終わって降りる際、誤って転落、約3m下の鉄板上に背中から転落、背骨を骨折した。	64	60201	1	1~9
2017	7	15~16	山林で杉の間伐作業中、チェーンソーを使用して伐倒作業を行っていたところ、斜面の上から転石（直径50cm位）が生じ、右足大	37	60201	4	10~ 29

			腿部に当たり負傷した。				
2017	7	9~10	中学校の校庭に鉄板を敷き、お祭りのためのバスUターン場所を設ける作業において、トレーラー荷台より鉄板を割るクサビが校庭に落ち、それを拾うために踊り場（トレーラーの荷台とトラクターの連結部分）よりステップに左足を掛け、右足を地面につけた時、校庭の地盤が柔らかかったため右ひざをひねった。	39	40301	2	10~ 29
2017	7	8~9	コースのバンカー砂上げ作業をスコップで行っていた。10番ホールFWバンカー内の砂上げ作業中に腕や首に痛みが生じた。	30	140301	19	100 ~ 299
2017	7	15~16	県道側の傾斜地にて草刈を肩掛け機を使い作業中足を滑らし、下の県道に転落してしまい、その際肩掛け機の刃が右足首に当たり、2ヶ所裂傷してしまい傷口を縫合した。	37	30309	1	1~9
2017	7	16~17	民家の庭で庭木の剪定作業中雨でぬれていた庭石（高さ約4.5m）で足を滑らせ、転落し、右足の骨を折った。	36	60101	1	1~9
2017	7	11~12	再生事業における間伐作業中、伐倒木から退避していたところ、足を滑らせてしまった。そこにたまたま何か（ガラスと思われる）があり、左足を切傷した。	31	60201	2	1~9
2017	7	11~12	傾斜のある柿畑で摘果作業をして土手（2m以上）ある場所より足を踏みはずし転んだ。	77	60101	1	1~9
2017	7	13~14	被災者は、法面除草作業中、法面下端部のコンクリートブロック擁壁（H=3.0m）から草が垂れ下っていたため、このまま刈り払うと下方に落下してしまうと思い、法面上方側に手で引き上げていたところ、安全帯を装着していなかったこと、法面端部に安全柵を設けていなかったこと等により、バランスを崩し、下方の宅盤へ落下し、右足踵部分を強打し、負傷した。	64	60209	1	10~ 29
2017	7	14~15	工事の昼間車線規制実施中に交通監視員がトイレを定められたトイレカーを使用せずにガードレールを乗り越えて法面で用を済ま	50	170201	1	30~

			せて、戻る途中につまずき、左手をついた際に左肩を脱臼骨折したものの。					49
2017	7	13~14	右岸上流側の工事現場で、右岸側斜面の途中にある工事箇所へ向かう際、設置されている仮設安全通路（階段等）を利用せず、斜面を、親綱をつたい降りていたところ、足を滑らせ14m下の谷底へ転落した。	51	30106	1		30~ 49
2017	7	9~10	リバーサイドパークにて法面での草刈作業中、手押しロータリーモア（機械）を使用中に足元が滑り、バランスを崩して機械と共に2mほど下に転落し、胸や頭を打ち、足の小指を骨折した。	55	60101	1		10~ 29
2017	7	11~12	間伐作業現場において作業員4名で作業中、被災者は、傾斜約40度の急斜面で伐倒作業後の避難時に足を滑らせ、右足で踏ん張った際、負傷した。	42	60201	2		10~ 29
2017	7	13~14	山林で下刈り作業中に刈払機を持ったまま足を滑らせ足を打った。（傾斜地）	48	60209	1		1~9
2017	7	16~17	知的障害者支援施設（定員60名）の敷地内の土手にて、利用者の対応中に手で払いのけられた際に後ろ向きに転倒。臀部、腰部、背部、後頭部を打った。	52	130201	1		30~ 49
2017	7	9~10	川右岸側の比較的平坦な場所で盛土仕上作業をしているとき0.45?級バックホウを運転していたところ一旦作業が止まったのでエンジンを切り運転席からキャタピラ上に降り、そこから地面へ右足踵から降りたところに地面から突き出ていた石があり右足踵を骨折した。	61	30108	3		1~9
2017	7	9~10	15番ホールティグラウンドでお客様のティショットが終ったあと、ティグラウンドから下りて行った際に、ティグラウンド法面にある排水口で右足をとられ足を捻った。	22	140301	2		50~ 99
2017	7	13~14	伐採の現場で、被災者は伐採作業をしていたが、チェーンソーの音がしないので近くの作業員が確認したところ、伐採地点の下方	70	60201	1		30~ 49

			30m位に滑落して倒れているのを発見した。				
2017	7	11~12	研修施設にて草刈作業中、保護メガネをかけ忘れたため目に異物が入り、ティッシュで除去しようとしたが改善されず、病院で診察を受けた結果、眼球に傷、異物（植物片）が残っている可能性があると診断され、CT検査を受けた。はっきり分からないが異物が残っている可能性があるとの結果で、取り除く手術のため入院した。手術の結果、メスを入れたが傷口には何もなく、そのまま縫合して終了し、入院中である。	40	150101	4	50~99
2017	7	8~9	東1番ホールにおいて、お客様の球を探すためにセカンド左の林帯の中に入り、芝地のくぼみ（水みちのような状態）に右足を入れて転倒した。その際に、右足首付近を痛め動けなくなった。	57	140301	2	100~299
2017	7	1~2	定時巡回（徒歩）中、同敷地内の階段の手前で、雨に濡れた落葉で足を滑らせて転倒し、左腕で体を支えた際に負傷した。	38	170201	2	50~99
2017	7	11~12	現場において作業時の場所移動中、作業道の土手上にある木の切株根元にロープを掛けて、高さ約3m辺りよりロープを伝って道に降りるときに足が滑り、ロープから手が離れて地面に落下し、背中を強打した。	54	60201	1	10~29
2017	7	13~14	調査作業に従事している被災者が、足場材等の資材を運搬して移動中、斜面でバランスを崩し、前のめりの姿勢で滑り落ちた。その際、保身のため右手で支えようとしたが、木の切り株の角で負傷した。傷が深かったため救急搬送を依頼し、現地担当責任者もこれに同行した。診察の結果、右手・右前腕の挫傷で縫合手術と数日の入院治療となった。	74	120109	1	100~299
2017	7	7~8	下山時8合目を過ぎた岩場を下っていたとき、岩場に靴を挟まれて頭から転倒した。山岳ガイドに応急処置を受けたが、業務を継続することができなかつたため、お客様はもう1名の添乗員に任せて（当該ツアーは添乗員2名同行）、5合目まで自力で下山し、そこで待機していた救急車で病院に搬送された。右上腕骨、及び、頭	33	170101	1	1000~9999

			(おでこ)に傷と腫れの怪我を負った。				
2017	7	10～ 11	コース清掃作業中、地面に落ちていた松ぼっくりを右足で踏み、そのまま右足が滑り、左足は動かず股割りの状態となり、体重が左足にかかり左足を怪我した。	66	140301	19	50～ 99
2017	7	16～ 17	山畑で作業をしていたとき、足を滑らせて下の段に落ちて腰を打った。	60	60101	1	1～9
2017	7	11～ 12	学校の夏季休業中に、校内の清掃作業を行っていた。校門に入っ てすぐ左側の花壇の除草作業を行い、その場の除草を終え、花壇 から約1m下の斜面を降りようとしたときに足を滑らせ、尻もちを ついて斜面を滑り落ち、花壇下のアスファルトに着地した際、左 手をつき骨折した。なお、本校のスクールバス介助職員は、バス に関する業務が無いときには、掃除や遊具の補修等、構内の環境 整備業務に従事することになっているが、その際に発生した災害 である。	49	120109	1	100 ～ 299
2017	7	20～ 21	仕事が終わる帰路途中、暗闇の中で足元が見ない状態にもかかわ らず、確認を行わずに歩行し、掘られた場所に右足をとられ、不 注意により右足を負傷した。	54	11209	2	10～ 29
2017	7	14～ 15	トイレ休憩をしようとクレーンから降りる際、高さ30cm下の地面 にバランスを崩して着地し、左足首剥離骨折した。	26	170209	3	10～ 29
2017	7	14～ 15	同僚2人と共に、山林の標高約800m地点にある飲料水取水タンク の清掃作業後、山林内に敷設の水道パイプに沿って点検作業をし ながら斜面を下山中に、標高約400m地点付近で谷へ滑落した。 付近は岩場と急斜面が多く、パイプ敷設ルートは山道や作業道で はないため、安全な歩行には適さない所が多い。本人は数度この ルートの踏破経験があるが、注意を要する中で起きた滑落事故で あり、骨折・打撲等の重傷を負った。	28	10109	1	10～ 29
2017	7	13～	現場にて、寒冷紗のたるみを直そうとして鋼管を支えていると き、突風で寒冷紗が煽られ、鋼管が浮き上がり、バランスを崩し	47	30106	1	30～

		14	た。斜面（勾配1.2割程度）から6m程回転しながら転落した。					49
2017	7	7～8	ゴミ出しのため、坂を下りた道路へ傘を差して捨てに行く途中、20cm位の陥没している所で転び、左足首を捻り、右膝を打撲し、右の掌に擦り傷を負った。湿布を貼り、消毒するが、痛みが酷くなり腫れてきたため、仕事帰りに受診した。診断の結果、骨に異常はないが、靭帯を損傷しているためギプス着用が必要となった。	54	130201	2		1～9
2017	7	16～17	法面に立って写真撮影中に、足を滑らせ転倒し、3m下の石の上に転がり落ち、体の左側面を強打した。	61	170209	1		30～49
2017	7	11～12	法面でロープを設置する作業中に、足を滑らせて（想定）、6～7m下の道路に滑落した。当時、ロリップをロープに接続していなかった。	39	30106	1		1～9
2017	9	18～19	工事現場に配達中、給油場所が盛り土の上であり、盛り土の上へ上がって給油後下りる時に、暗くなっていた為足をつく所が見えなくて、すべり落ちた時に痛めた。	28	80204	1		1～9
2017	9	11～12	墓地で工事をしていて（山のような所にある）坂道を下って歩いている時に、足をすべらせて転んだ。その時、足のくるぶしとかかとの骨を折ってしまった。	45	30309	2		10～29
2017	9	15～16	法面で、集草作業をしているときに、足を滑らせて滑落し地面に身体をこすられ、切株に脇腹を打ちつけ、上記傷病となり12日間休業した。	41	30309	1		1～9
2017	9	6～7	洗車機でバスを洗車後、その場で車両の水切り作業を行っているときに、洗車機のレール脇にある側溝に足をとられて転倒。地面に手をついたときに左手指を脱臼した。	55	40202	2		50～99
2017	9	12～13	キャニオニングツアー中に、落差4～5mの滝でスライダーをした時に水中に岩があり、右足首が当たって捻挫した。	24	140309	3		30～49
		13～	区内の草刈り清掃中、土手の傾斜より転倒した。その際、使用し					

2017	9	14	ていたビーバーが右足首に接触し切傷した。	71	30199	2	1～9
2017	9	10～ 11	牛舎内にて、作業終了後、重機より降車を試みた際、誤って足を滑らせて転倒、左ひざを強打、挫傷した。	33	70101	19	10～ 29
2017	9	10～ 11	歩道部での堀削作業中、重機での堀削が困難な場所のため、①地点にて、被災者が人力堀削を実施。人力堀削が完了して堀削溝から出るため、被災者が①→②へ移動中、被災した。	37	30309	5	10～ 29
2017	9	20～ 21	ゴミ焼却場にて夕食時のゴミを焼却炉に投入して、少しした後燃焼確認の為、焼却炉の扉を開け火の通りをよくする為掻き混ぜた時、突然火が吹き出し、避けるため後退し2.5m下に落下した。	51	140101	1	10～ 29
2017	9	12～ 13	個人所有の敷地内で草刈作業中に雑草が背丈以上だったにも関わらず足元を注意深く確認せずに作業を行ったため足元の水路（深さ約1.3m）に気付かず滑落し、左胸部を強打した。	73	60101	1	1～9
2017	9	3～4	朝刊の配達に向かう際、雨用のビニール袋を気にしていたことと、雨ふりで足元が悪かったことで、足をすべらせ、押していた自転車ごと背丈程の溝に落ちた、頭と肩を強く打った。	64	80205	1	30～ 49
2017	9	10～ 11	当社倉庫裏の斜面で、草刈作業をしているときに、上り斜面で足場を変えたときに足を滑らし、前に倒れ、滑り落ちてきた刈り払い機の回転刃に、右手手のひらが接触し、切傷したものである。	19	30106	8	10～ 29
2017	9	15～ 16	構内の坂道を迂回せずに、途中の傾斜を手ぶらで昇降していた時に、左足が溝より左側に傾いたので、左手で体を支えた手首を痛めて、そのまま横倒しに転倒して左胸を強打した。そのまま座り込み社有車で医師に搬送して診断を受けた結果、左手首と左胸骨折打撲、背部打撲で休業加療の見込みとなった。	64	30199	2	50～ 99
2017	9	17～ 18	山間部斜面を当日の業務が終了して、歩いて車の所まで下っていたところ斜面の一部がぬかるんでいた為、足がすべりあおむけに転倒、その際、左肩を強打し負傷した。	58	30106	2	1～9
			夜勤でのトンネル堀削において、削孔を終えて火薬装薬中突然肌				

2017	9	22～ 23	落ちが発生し、被災者の腰付近に岩塊を含む堀削ズリが当たり受傷した。	47	30102	5	10～ 29
2017	9	9～ 10	山林で伐倒作業の移動中、段差を上がろうとして、腰を痛めた。	30	60201	19	1～9
2017	9	15～ 16	事業場農場の川沿いの道を除草作業、防火線切りをしていたところ、台風の影響で土砂が道まで流出していたため、道路と土手がわからなくなっており、誤って足を踏み外し土手（3m下）に転落、体（右半身、肩、腕、腰）を打撲したものである。	74	60101	1	10～ 29
2017	9	15～ 16	台風18号の災害調査で林道に行き現場内の下り坂を下りていた時に、足を滑らして肩から落ちた、当時は、さほど痛みがなく、作業終了後帰宅した。後日、肩の骨にひびが入っていると、診断を受けた。	38	30106	2	30～ 49
2017	9	14～ 15	当社の土場の回りの雑木を伐採中に右足が石につまずき、左足首を骨折した。	57	30106	2	1～9
2017	9	11～ 12	作業現場に到着後、同僚2名で作業範囲の確認を行うため、10mほど斜面を登った昼食前だったので、休憩するため、一旦作業車に戻ろうと斜面を下っていた際、足を滑らせ尻もちを着いた、その際近くにあった石で右の腰辺りを強打し、肋骨を骨折した。	64	60201	2	100 ～ 299
2017	10	12～ 13	NO.5ホールでお客様が打ったティショットがNO.4ホール方向へ行った為、ボールを確認する為に左側法面を降りる際に、滑り転倒し左足首を痛めてしまった。	58	140301	2	100 ～ 299
2017	10	16～ 17	下水道管布設工事中、土止めを撤去しアルミ板を引き抜いたところ、隣接している土が崩壊、中に居た労働者が土砂に埋まってしまい、レスキューを要請し、病院に搬送したが翌朝死亡。	59	30110	5	1～9
2017	10	12～ 13	コース巡回中にコースの斜面を歩いていたら、足元を滑らせて転倒し、その際、右足を捻り左肩を打った。	58	140301	2	50～ 99
							100

2017	10	15～ 16	発掘調査現場で物置に道具をしまいに行こうと砂利敷の上を移動中、足を滑らせ体勢を崩してしまい、右足を痛めた。	65	120109	2	～ 299
2017	10	16～ 17	out5番ホール右側斜面を5連の機械で刈り込みをされていて、ヤード杭を抜くため機械から降りた時に、バランスを崩し転送しそうになったため、右手を変なカタチでついてしまい負傷。	62	140301	19	10～ 29
2017	10	10～ 11	広場にて、園児と追いかけてっこをしている最中、公園に置いてあった遊具（丸太）をジャンプして飛び越え着地した際、左足を捻ってしまった。	46	130201	19	10～ 29
2017	10	16～ 17	建設現場にて、場内整備の為コンクリートガラの山の中にあるゴミ取り作業中、濡れていたガラに足を滑らせてしまい転倒して、ガラ山から（1.5m）落下し左足を負傷してしまった。	53	30209	1	10～ 29
2017	10	9～ 10	ショートコースにおいて、グリーン芝刈り業務中に発生。エンジン付の手押し式芝刈機がグリーンの端まできたので、方向転換を行った。その際ゆるやかな下り斜面に足を踏み入れたところ、露でしめっている芝の上で転倒した。痛みがあったため病院で診察を受けたところ、骨折していた。	65	140301	2	50～ 99
2017	10	11～ 12	路上で道路脇の斜面に登ってクサギ取りをしていた。（当事業場で利用者とともに草木染めの作業をしており、クサギはその材料に使っている。）斜面から降りる時に足が滑り道路に左手をついた際左手に激痛が走りうずくまった。当事業場に戻っても痛みが引かなかった。	31	130201	1	30～ 49
2017	10	15～ 16	排水管布設替工事現場内の掘削開口部内で配管作業中に、当事者の肩から足元に土砂が崩落した。	30	30199	5	1～9
2017	10	11～ 12	?石場内で県知事指導に基づいた樹木及びツタ類の植栽工事を行った。緑化作業後の状況を点検整備及び管理を行うため見廻っている途中、会社付近で誤って転倒し頭部打撲で死亡した。	45	20201	2	1～9
			現場内で勤務中。次の仕事の説明を受けようとして急ぎで移動中				

2017	10	13～ 14	に10センチ以上の高さの段差を越えて、起伏凹凸の多い地面に踏み出した直後に右ふくらはぎに激痛を感じた。	51	30199	19	10～ 29
2017	10	16～ 17	工事現場において、ブロック積の床堀作業の掘削後、掘削した箇所で水替作業を行っていた際、石（約30kg）が落下し、左膝下を石と軟弱土に挟まれ負傷したものである。	52	30107	4	30～ 49
2017	10	13～ 14	台風被害による風倒木除去の作業中、重なりあった木の枝落としを行っていたところ、重みが取れた倒木が動き、足元の木をゆらしたため、体のバランスを崩して転倒し、転げ落ちて負傷した。	63	60201	1	1～9
2017	10	9～ 10	山林で法面の伐採作業を行っていた。安全な場所に退避しようと移動したとき足を滑らせ強く左足から着地したので、左足踵の骨を折った。	34	60209	3	10～ 29
2017	10	14～ 15	コース管理作業中、2人で猪よけの柵を切り替えるため、坂になっている場所で既存の猪よけネットを取り除いていた際に地中に埋まってしまっている部分を引っ張り出した時、振り向きざまに身体のバランスを崩し2メートルぐらい下に転げ落ち、U字溝上部に取り付けてあった金具で左太もも付け根の少し上部を切り出血した。	63	140301	1	50～ 99
2017	10	10～ 11	間伐作業中、不良木（胸高直径10cm）を切り倒したが、不良木が木と木に挟まり地面より1m位浮いてしまったので木の途中から切り落としたり、切った片方の木に胸を押され2m位下に転落した。足から落ちたが石があり右足踵を骨折（ヒビが入った）した。	49	60201	1	10～ 29
2017	10	11～ 12	事務所敷地内で鋼材の搬出作業時敷地内に一部斜面があり、そこへ誤って足を踏み外し、約2.0m下に転落した。	18	30209	1	1～9
2017	10	10～ 11	当ゴルフ場、1番ホールのティグラウンドにてキャディがお客様がティショットを放った際に飛んだティを拾おうと斜面を徒歩にて下った時つまずき、斜面下まで転落した。動けない状態であったため救急車の要請をした。	63	140301	1	50～ 99

2017	11	10～ 11	病院において平屋建ての屋根上の清掃作業中、梯子を使用して降りるところ転落した。頭部を地面に強打した。	63	30301	2	1～9
2017	11	13～ 14	建物入口付近にて、浄化槽据付の掘削作業時に、床付の仕上げ時、隣接する山留め（H鋼＋コンクリート製平板）及び周囲に土留めの処理を先行工法から、掘削終了時の建込みを変更していた為、隣接する山留めが崩落し、コンクリート製平板が当たり、左第7肋骨を骨折した。	67	30201	5	1～9
2017	11	15～ 16	以前、田んぼだった所に資材置場を拡張する工事を施行しており、盛土した脇の溝に砂利や土を入れる作業をしていた。ここ数日の雨で地盤が緩んでおり土留めで補強しながら進めていった。事故が起こったのは、その土留めを設置している途中で土が崩れ水の溜まった溝の中にいることで足が滑ってしまい、逃げる間もなく巻き込まれてしまった。	48	30309	5	1～9
2017	11	15～ 16	中コースNo.9ホールにおいて、排水管を布設中、掘削側面が崩れ落ち、中で布設作業中の作業員が巻き込まれて被災した。	36	30199	5	10～ 29
2017	11	10～ 11	測量現場で、測量用の境界の杭を打ち込む作業をしている時に、現場の果樹園の周りに草が茂っていて、石がある事に気付かず、石に足を滑らせて転倒し、足を捻った。	31	170209	2	10～ 29
2017	11	11～ 12	山林の草刈をしていた際に、傾斜部分であった為、バランスを崩し、肘から前のめりで倒れ、胸から肩（左鎖骨部分）を強打した。その日は、そのまま作業を続けたが、痛みが治まらない為、後日、病院で診察を受け、左鎖骨を骨折、骨のずれがあった為、手術をした。	26	60209	2	1～9
2017	11	9～ 10	当社ゴルフ場15番ホールにてお客様のティーショットが右斜面方向に逸れ、ボールを探しに斜面を下りていた際にバランスを崩し、右足首を捻ってしまったため負傷する。痛みはあったがキャディ業務を続け終了後、痛みが強くなり病院にて受診する。	33	140301	19	100 ～ 299
			みかん収穫中、防風林の外側の果実を採ろうとしてバランスを崩				

2017	11	10～ 11	して、土手を転がり約2m下の道路脇の側溝に全身横たわるようにはまった。	79	60101	1	1～9
2017	11	11～ 12	個人宅の外壁塗装用足場工事の西面材料運搬時にバランスを崩し、約4m下の崖に転落し左足踵を骨折した。	46	30209	1	1～9
2017	11	10～ 11	現場にて地籍調査業務を行っていた際、道幅3mの道路から、平行に走る約5m下にある道幅3mの道路へ移動しようとした時、土の法面（傾斜角度約45度）を降りようとして足を滑らせ、道路まで滑落し負傷した。	34	170209	1	1～9
2017	11	13～ 14	コース内6番ホールの右斜面で、OBボールの回収中、急斜面を下りていた時、枯葉が積もっていた為、枯葉で足元が滑って転んだ時に左手を着いた。	61	140301	2	30～ 49
2017	11	5～6	被災地に前日の夜から荷卸の為トレーラーで滞在し、早朝、荷卸作業の為車両を移動し荷卸をする。しばらくして作業が完了し、真っ暗な中トイレに行き、車両に戻る際大きな穴があいている事に気付かず足がはまり落下し負傷した。	49	40301	1	10～ 29
2017	11	10～ 11	ジャンボにてロックボルト作業中左側のドリフター油圧ホースがパンクしたため、修理作業に取り掛かったが、右側のドリフターを動かすことが出来ず、切羽から下げられずに、ホースの交換作業を行っていた。作業員は破損ホース撤去作業後、退避している最中に、切羽左肩部より、50～60cm程度の岩塊が落下、作業員の右足に落下し被災した。	23	30102	5	10～ 29
2017	11	11～ 12	林道改築工事の法面にシートを覆う作業等をしていたが、昼休憩の為林道横に置いてある休憩所まで降りていた時に、足が滑り1.5m位の高さより滑落し負傷した。	55	30106	1	10～ 29
2017	11	15～ 16	被災者は、3人でチェーンソーを用いて間伐作業を行っていた。作業が終了し、下山途中の急傾斜で足を滑らせ転倒した際に、木の株で右側腹部を強打した。負傷した後、自分で下山し帰宅したが	32	60201	1	30～ 49

			痛みが取れず翌日病院へ行き受診した結果、打撲と診断された。				
2017	11	9~ 10	坑門背面埋戻し工事の施工管理のため、盛土材を巻き出した段差（H=30cm一層）箇所を移動する際、段差に足を滑らせて転倒し、不自然に着地した右足首に全体重がかかり負傷する。＜原因＞・盛土材を巻き出した段差（H=300）急勾配・被災者の意識が慌てていて、考え事をしていて、不注意。	47	30106	1	1~9
2017	11	14~ 15	伐倒作業中、落石と思われる物が左耳・左肩に当たり負傷した。現場は急斜面で上方において、作業道開設中の重機を目視できず状況を把握していなかった。	43	60201	4	30~ 49
2017	12	15~16	自社管理のビニールハウスで、冬期の積雪対策として、ハウスの骨の補強作業中、ハウスの側で人力掘削をしているとき、盛り上げた土が深さ約60cmで作業している被災者に崩れてきて、右足が埋まった。当日はあまり痛みもなかったため作業を続けて帰宅したが、翌朝に痛みを感じたので病院で調べたところ、右足の骨折が分かった。	63	150102	5	50~ 99
2017	12	11~12	工場③棟耐震補強工事の現場において、基礎工事の穴の埋め戻し作業中、穴とバリケードの間のスペースを歩いていたところ、足元の土砂が滑り、そのまま2.5mの深さの穴の中へ転落した。転落した時、玉石に左膝をぶつけてしまった。	74	30201	1	10~ 29
2017	12	14~15	ホタル観賞用保護ネットハウス脇の法面（傾斜）部分に堆積した樹木の落葉や枝木等の片付、清掃作業中に、ごみの溜まった袋を持って移動していた時に、土が削れて滑り落ち、その際に右足の膝を負傷した。	41	170209	5	1~9
2017	12	9~10	被災者は、高層棟8Fの南東側建屋内にて床面のガラを片付けようと外壁側に近づいたところ、足元が滑り左足を捻った。足元にはガラが散乱していた。	74	30309	19	
			18番ホールにてキャディ業務中、打球確認をしながら足元を見ずに走ったため、躓いて転倒し、胸から腹にかけてを地面に強打し				

2017	12	11~12	た。多少痛みはあったが、そのままキャディ業務を続け、1日就業して帰宅した。翌日、念のために病院を受診したところ、骨折していることが分かった。	66	140301	2	30~ 49
2017	12	12~13	営業業務のため坂道の端を歩行中に、端にある岩が外れ、2m位の高さの所から滑り落ち、足の指を負傷した。	41	30202	1	100 ~ 299
2017	12	14~15	母屋解体工事の作業中、外壁のモルタルをバールで撤去していたところ、200角位のモルタルが高さ1.5mの所から落下し、左足に当たり骨折した（安全靴着用）。	32	30202	6	1~9
2017	12	15~16	工場の出入口に飾る門松の竹を山に取りに行き、帰るときに山を下る途中、転んで強打した。痛みが強くて動けなかった。	55	80109	1	10~ 29

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to : [https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_06.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_06.html)